

# 児童心理学ゼミ紹介

## 1. 多様な視点から子どもについて学ぼう

このゼミでは、主として児童期の発達を、多様な視点から学び合うことを大切にしたいと考えています。子どもたちは、家庭や学校、習い事や塾など複数の異なる環境、また地域のなかで、友だちをはじめ様々な人々と関わりながら成長していきます。その多面かつ多様な姿の中から関心のある研究テーマを見つけ出し、探究しようとしています。

## 2. ゼミの様子

通常のゼミは、以下のようなスケジュールで営まれています。

1.	ゼミ担当教員からのお話（情報提供・連絡事項） [10～20 分]
2.	小グループでのディスカッション（各自の研究テーマや進め方について） [70～80 分]
3.	ゼミ担当教員との個別相談（2名程度。各自の研究テーマや進め方について。2. と並行
4.	して実施。） [70～80 分]
	ふりかえり [10 分]

ディスカッションでは、4年生が3年生の質問に答えたり、自由な意見交換によって新たな視点を獲得したり、ということが行われています。教員との個別相談では、ゼミ生が作成してきた「研究メモ」に基づき、必要なアドバイス等を行っています。

通常スケジュールのほか、「ミニ研究発表会」「(他ゼミとの) 合同ゼミ」なども予定しています。教員との個別面談は、ゼミ以外の時間でも、スケジュール調整を行いながら実施しています（対面／オンライン）。

ゼミ合宿や食事会等は、学生の自主的な課外活動のため、「やりたいね☆彡」という声があがればやる、というイメージです。

## 3. ゼミのオプションとして小学校へ

ゼミのオプションとして、南山大学附属小学校への見学（同校「聖歌隊」の練習風景の見学。2～6年生児童約 60 名が参加。子どもたちとの関わりを体験していただきます）の機会を用意しています。この聖歌隊は、小学校のアフタースクールの時間枠を利用して行われる宗教教育活動で、週に一度の練習ながらも、学校内外で歌唱奉仕活動を行っています。本ゼミでは、小学校のご協力のもと、1回につき3名ずつ小学校にお邪魔して子どもたちに関わる機会を得ています。（ただし、本ゼミでは、同小学校を研究フィールドにすることはなく、同小学校の児童・保護者・教師への調査等はできません。研究フィー

ルドはご自身で別途探していただくことになります。)

#### 4. ゼミ生が取り組む研究プロジェクト

本ゼミは 2022 年度に開講された新米ゼミのためまだ卒業生を出しておりませんが、2024 年度には「研究プロジェクト」(卒業論文) の例をご紹介できるかと思います。その日を楽しみにしています。